

草加市立病院改革プランの点検評価

I 財務に係る数値目標

	21年度 実績	22年度		点検		評 価			
		プラン ①	実績 ②	増 減 ③ (②-①)	増減率 (③/①)				
経常収支比率	95.8%	93.6%	98.9%	5.3p	5.7%	病床利用率は目標を達成できなかったものの、その他の項目が目標を上回ったため、赤字額を大幅に改善することができた。			
職員給与費対医業収益比率	55.0%	59.0%	53.1%	-5.9p	-10.0%				
病床利用率	78.8%	83.0%	80.6%	-2.4p	-2.9%	※参 考	21年度実績 ①	22年度実績 ②	改善額(②-①)
医業収支比率	92.0%	88.1%	96.9%	8.8p	10.0%	純 損 益	-359,996千円	-63,616千円	296,380千円

II 公立病院としての医療機能に係る数値目標

	21年度 実績	22年度		点検		評 価			
		プラン ①	実績 ②	増 減 ③ (②-①)	増減率 (③/①)				
入院延患者数	105,331人	110,880人	107,700人	-3,180人	-2.9%	患者数については、入院・外来ともに目標を達成していないが、一人一日当たり収益が目標を上回ったため、結果として入院・外来収益は、プランの数値を上回ることとなった。			
外来延患者数	234,159人	238,500人	235,594人	-2,906人	-1.2%				
一人一日当たり収益（入院）	42,585円	40,670円	46,107円	5,437円	13.4%	※参 考	プラン ①	実績 ②	増減(②-①)
一人一日当たり収益（外来）	9,109円	8,892円	9,937円	1,045円	11.8%	入院・外来収益	6,629,396千円	7,306,821千円	677,425千円

Ⅲ 経営効率化に係る計画

項目	プラン	平成22年度における取組み
民間的経営手法の導入	部門別損益計算及び損益分岐点分析の強化 B S C等の目標管理制度導入の検討	損益計算やB S Cをはじめ、原価計算や経営分析など、新しい実績分析手法や目標管理、経営計画策定について学習、研究し、導入の検討を行った。
事業規模・形態の見直し	平成20年度の病床利用率が72.2%を見込んでいることから、今後も医師、看護師等の確保を図りながら効率的な病床管理(病棟運用体制の再検討)を行うことで、病床利用率を向上させ事業規模を拡大する。	平成22年度においては医師4名・看護師12名・医療技術職3名(いずれも年度末比)増加し、効率的な病床管理に努めた結果、病床利用率は80.6%となり、前年度に比べ1.8%向上した。
経費削減・抑制対策	[委託費の削減] 他病院との委託費の比較及び仕様書の再点検や、業務、業者等の定期的な見直しにより、一層の業務の効率化に努める。 [薬品購入費の削減] 医薬品の購入価格交渉、新規採用薬品のチェックの強化、後発薬品の積極的利用推進、薬品の購入・使用・在庫管理方法の再点検等を行う。	委託費については、長期継続(複数年)契約を行う等の抑制を図った。 薬品購入費については、点滴用薬を後発薬品へ転換するなど、薬品使用効率の向上に努めた。
収入増加・確保対策	[診療報酬点検体制の強化] 院内における診療報酬点検体制の強化により、診療報酬の請求漏れ防止を図るとともに、診療報酬の改定に伴う施設基準の変更や診療報酬上の加算等について迅速に対応する。	特定集中治療室管理料1、急性期看護補助体制加算1などの届出を行い、収入の増加及び確保を進めた。
その他	[D P C制度への移行を踏まえた診療体制の見直し] 平成22年度のD P C請求に向けて、現状の診療内容の分析及びD P Cに対応するクリニカルパスの作成に努める。 [地域医療連携体制の強化] 限られた医師数の中で、地域の診療所や病院と相互に情報交換し、効率的な医療提供体制を構築することにより、地域の医療確保の安定化に努める。特に小児科は今までも24時間対応を行ってきたが、平成21年4月より医師会との連携・協力により夜間の小児救急医療を充実させる。	平成22年7月からD P C請求を実施し、併せてこれまでも進めてきたクリニカルパスの作成をさらに推進し、診療体制の見直しを行った。 地元医師会との連携・協力による夜間の小児救急医療については、週2日程度の実施を順調に行うことができた。

草加市立病院改革プランと平成21・22年度実績との比較

1. 収支計画（収益的収支）

（単位：千円、％）

区分	年度	21年度				22年度			
		プラン	実績	増減	増減率	プラン	実績	増減	増減率
収 入	1. 医業収益 a	7,291,470	7,452,948	161,478	2.2%	7,400,047	8,118,749	718,702	9.7%
	(1) 入院収益	4,400,916	4,485,524	84,608	1.9%	4,509,493	4,965,775	456,282	10.1%
	(2) 外来収益	2,119,903	2,133,034	13,131	0.6%	2,119,903	2,341,046	221,143	10.4%
	(3) その他	770,651	834,391	63,740	8.3%	770,651	811,928	41,277	5.4%
	うち他会計負担金	546,251	616,751	70,500	12.9%	546,251	591,456	45,205	8.3%
	2. 医業外収益	708,084	654,312	-53,772	-7.6%	798,738	541,331	-257,407	-32.2%
	(1) 他会計負担金・補助金	634,890	579,090	-55,800	-8.8%	725,544	458,801	-266,743	-36.8%
	(2) 国（県）補助金	2,334	2,126	-208	-8.9%	2,334	7,038	4,704	201.5%
	(3) その他	70,860	73,096	2,236	3.2%	70,860	75,492	4,632	6.5%
	経常収益 (A)	7,999,554	8,107,260	107,706	1.3%	8,198,785	8,660,080	461,295	5.6%
支 出	1. 医業費用 b	8,368,464	8,102,426	-266,038	-3.2%	8,400,890	8,375,077	-25,813	-0.3%
	(1) 職員給与費 c	4,344,211	4,098,231	-245,980	-5.7%	4,364,211	4,310,780	-53,431	-1.2%
	(2) 材料費	1,436,322	1,509,978	73,656	5.1%	1,457,710	1,562,944	105,234	7.2%
	(3) 経費	1,714,159	1,629,811	-84,348	-4.9%	1,814,159	1,756,679	-57,480	-3.2%
	(4) 減価償却費	847,330	838,150	-9,180	-1.1%	738,368	716,413	-21,955	-3.0%
	(5) その他	26,442	26,257	-185	-0.7%	26,442	28,261	1,819	6.9%
	2. 医業外費用	370,665	361,363	-9,302	-2.5%	357,643	378,884	21,241	5.9%
	(1) 支払利息	178,840	172,090	-6,750	-3.8%	165,818	165,818		0.0%
	(2) その他	191,825	189,272	-2,553	-1.3%	191,825	213,066	21,241	11.1%
	経常費用 (B)	8,739,129	8,463,789	-275,340	-3.2%	8,758,533	8,753,961	-4,572	-0.1%
経常損益 (A)-(B) (C)	-739,575	-356,529	383,046	-51.8%	-559,748	-93,881	465,867	-83.2%	
特別損益	1. 特別利益 (D)	36,413	4,780	-31,633	-86.9%	2,100	41,518	39,418	1877.0%
	2. 特別損失 (E)	3,600	8,247	4,647	129.1%	3,600	11,253	7,653	212.6%
	特別損益 (D)-(E) (F)	32,813	-3,467	-36,280	-110.6%	-1,500	30,265	31,765	-2117.7%
予備費 (G)	1,905		-1,905	-100.0%	1,905		-1,905	-100.0%	
純損益 (C)+(F)-(G)	-708,667	-359,996	348,671	49.2%	-563,153	-63,616	499,537	88.7%	
累積欠損金	-6,934,321	-6,437,845	-496,476	-7.2%	-7,497,474	6,501,461	-13,998,935	-186.7%	
不良債務	流動資産 (ア)	1,587,670	1,959,204	371,534	23.4%	2,213,753	2,669,933	456,180	20.6%
	流動負債 (イ)	545,880	600,653	54,773	10.0%	665,853	631,653	-34,200	-5.1%
	うち一時借入金								
	翌年度繰越財源 (ウ)		31,500	31,500	皆増		393,246	393,246	皆増
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (エ)								
不良債務差引 { (イ)-(エ) } -(ア)-(ウ) (オ)	-1,041,790	-1,327,051	-285,261	27.4%	-1,547,900	-1,645,034	-97,134	6.3%	
単年度資金不足額	-350,661	-489,068	-138,407	39.5%	-506,110	-317,983	188,127	-37.2%	
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	91.5%	95.8%	4.3p	4.7%	93.6%	98.9%	5.3p	5.7%	
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$									
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$	87.1%	92.0%	4.9p	5.6%	88.1%	96.9%	8.8p	10.0%	
職員給与費対医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$	59.6%	55.0%	-4.6p	-7.7%	59.0%	53.1%	-5.9p	-10.0%	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額 (H)									
資金不足比率 $\frac{(H)}{a} \times 100$									
病床利用率	81.0%	78.8%	-2.2p	-2.7%	83.0%	80.6%	-2.4p	-2.9%	

(注)

1 収益的収支は、消費税及び地方消費税抜きの金額

2. 資本的収支

(単位:千円、%)

区分	年度	21年度				22年度			
		プラン	実績	増減	増減率	プラン	実績	増減	増減率
収 入	1. 企業債						170,000	170,000	皆増
	2. 他会計出資金								
	3. 他会計負担金	499,334	499,334	0	0.0%	408,580	407,205	-1,375	-0.3%
	4. 他会計借入金								
	5. 他会計補助金		37,175	37,175	皆増		123,013	123,013	皆増
	6. 国(県)補助金								
	7. その他	3,328		-3,328	-100.0%	100	3,215	3,115	3115.0%
	収入計 (a)	502,662	536,509	33,847	6.7%	408,680	703,433	294,753	72.1%
	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (b)		31,500	31,500	皆増		393,246	393,246	皆増
	前年度許可債で当年度借入分 (c)								
純計(a)-{(b)+(c)} (A)	502,662	505,009	2,347	0.5%	408,680	310,187	-98,493	-24.1%	
支 出	1. 建設改良費	98,700	103,090	4,390	4.4%	100,000	396,676	296,676	296.7%
	2. 企業債償還金	398,442	398,442	0	0.0%	303,160	303,160	0	0.0%
	3. 他会計長期借入金返還金								
	4. その他	5,520	2,760	-2,760	-50.0%	5,520	2,520	-3,000	-54.3%
	支出計 (B)	502,662	504,292	1,630	0.3%	408,680	702,356	293,676	71.9%
差引不足額 (B)-(A) (C)	0	-717	-717	皆増	0	392,169	392,169	皆増	
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金								
	2. 利益剰余金処分量								
	3. 繰越工事資金								
	4. その他								
計 (D)									
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)		-717	-717	皆増		392,169	392,169	皆増	
当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (F)									
実質財源不足額 (E)-(F)									

3. 一般会計等からの繰入金

(単位:千円)

	21年度				22年度			
	プラン	実績	増減	増減率	プラン	実績	増減	増減率
収益的収入	(211,765)	(170,527)	(-41,238)	-19.5%	(-306,601)	(53,132)	(359,733)	-117.3%
	1,181,141	1,195,841	14,700	1.2%	1,271,795	1,050,257	-221,538	-17.4%
資本的収入	(184,356)	(219,336)	(34,980)	19.0%	(156,573)	(214,773)	(58,200)	37.2%
	499,334	536,509	37,175	7.4%	408,680	530,218	121,538	29.7%
合計	(396,121)	(389,863)	(-6,258)	-1.6%	(463,174)	(267,905)	(-195,269)	-42.2%
	1,680,475	1,732,350	51,875	3.1%	1,680,475	1,580,475	-100,000	-6.0%

(注)

1 ()内はうち基準外繰入金額

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいう。

3 平成22年度以降は、病院情報システムや高額医療機器等の更新に係る繰入金を見込んでいます。
また、将来計画である高次医療機能を有する施設整備に要する経費については、別途必要となる。